

「FamiPay」を提供するファミマデジタルワン、アプリ分析ツール「App Ape」導入 ～自社・他社、双方の施策における影響をモバイルデータで分析～

FamimaDigitalOne



App Ape

アプリ分析ツール「App Ape（アップ・エイプ）」を手がけるフルー株式会社（本社：千葉県柏市、代表取締役：渋谷 修太・櫻井 裕基、以下 フルー）は、株式会社ファミマデジタルワン（本社：東京都港区、代表取締役社長：塚本 直吉、以下 ファミマデジタルワン）にアプリ分析ツール「App Ape」をご導入いただきましたことをご報告いたします。

毎日のお買い物を便利で楽しくするオールインワンアプリを目指すファミペイをApp Apeのモバイルデータでご支援

ファミマデジタルワンは、ファミリーマートのアプリ「ファミペイ」の独自バーコード決済「FamiPay」を柱に、金融、広告・データマーケティングなど、様々なサービスを創出し、新たな顧客価値創造に取り組んでいます。App Apeでは、国内最大級のアプリ利用データをもとに、ユーザーの行動とアプリ利用動向の関係性や、社会情勢の変化におけるアプリ利用の変化を見ていただくことで、事業の戦略策定にご活用いただけます。

ファミマデジタルワンは、上記のデータをもとに「ファミペイ」をより活用し、お客さま一人一人とのコミュニケーションをさらに深めるとともに、キャッシュレス化を推進することで店舗における省力化も同時に目指してまいります。

App Ape活用事例

①決済系のアプリのユーザー動向把握

流動性が高い決済アプリ業界の利用動向を見ることで、政府が行った施策や社会情勢、他社決済アプリの施策に対するダウンロード数や利用者数にどれくらいの影響を与えたのかを時系列で分析することができます。他社の決済系アプリと自社アプリの差異を導き出し、今後の施策の手がかりにさせていただきます。

②他社優良施策の分析

他社が行った施策に対して、自社や周辺のリテールアプリに及ぼした影響をデータに基づいて分析。デモグラフィックの変化や、時間帯別のデータからユーザーへの反響を見ることができます。

③主要アプリのユーザーデータを1日単位で収集

同業界のアプリだけでなく、主要アプリの様々な指標を日々ご確認いただくことで、社会情勢が与えるアプリ業界・特定アプリへの影響をいち早く掴み、自社の立ち位置やユーザーの行動の変化を掴むことが可能です。

④来期の戦略立案への活用

自社、競合アプリの施策と、ユーザー動向の変化を年次単位でみていただくことで、来期の事業戦略や予算配分の策定にご活用いただけます。

ファミマデジタルワンについて

■会社概要

会社名：株式会社ファミマデジタルワン

住所：〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS

代表取締役社長：塚本 直吉

■事業内容

FamiPay事業、広告・データマーケティング事業、Famiポート収納事業

公式ホームページ：<https://famidigi.jp/>

App Apeとは？アプリユーザーを最も理解できるサービス

App Ape（アップ・エイプ）は、スマホアプリの実利用データを提供する、国内No.1*のアプリ分析サービスです。（*Fastask調べ）

テレビにおける視聴率情報のスマホ版のような位置付けで、どのアプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかといったデータをご覧いただけます。データは国内のみならず、世界7カ国に対応しております。

スマホアプリの実利用データに加え、ストア情報や属性情報など横断的なデータを提供しており、市場・競合調査を始めとするアプリの企画・マーケティングに幅広くご利用いただけます。

アプリ開発会社や広告代理店・金融機関など、アプリに関わる法人・個人様にご活用いただいております。これまでに国内外5,000社以上の企業・団体様にご活用いただいております。



App Apeの詳細ページ：<https://ja.appa.pe/>

会社概要

会社名：フルー株式会社

住所：千葉県柏市若柴 178 - 4 柏の葉キャンパス 148 - 2 KOIL 共同代表：渋谷 修太、櫻井 裕基

設立日：2011年11月15日

事業内容：スマートフォンアプリ分析支援事業、スマートフォンアプリ開発支援事業

URL：<https://fuller-inc.com>

本件に関するお問い合わせ先：広報窓口・丸七 pr@fuller.co.jp / TEL 04-7197-1699